

長夜洞通信



第28号

2025年10月1日

真宗大谷派

海上山 安養寺

(あんにょうじ)

〒448-0831

愛知県刈谷市熊野 6-25

☎0566-21-1644



Website



公式LINE

報恩講のご案内

報恩講がつとまります

しんらんじょうにん

午前・午後共に法話の時間があります。

人間は生きている限り「なんとなく退屈だ」という声をどうしても耳にしてしまう。人間はなんとかしてこの声を抑えつけ、遠ざけるために、仕事の奴隸になったり、退屈と混じり合った気晴らしに耽っているが決して振り払うことはできない。人間の奥底からはどうしても「なんとなく退屈だ」という声が響いてくる。(『暇と退屈の倫理学』(國分功一朗さん) 趣意著者)

報恩講は親鸞聖人のご命日の法要です。親鸞聖人は、人間と生まれたことを課題として生きていかれた方です。無関係な人はひとりもおりません。おひとりでも、だれどでもお参りください。

【とき】

十月二十五日（土）

二十六日（日）

午前九時半から法要

午後一時から法要

い。

【法話】二十五日（土）
名古屋市 道誠寺

市野智行さん

二十六日（日）

石川県加賀市 光闇坊

佐野明弘さん

（次ページに報恩講の詳細を記載しています）

この本を読んだ時に、結論よりもこの箇所に目を奪われました。私の人生はなんだつか。退屈しのぎをしてただけのように思ふと同時に、縁あつて聞いてきた仏法でさえも退屈しのぎだったのではないかと思つてしましました。では人間は退屈しのぎをするために生まれてきたのか。「そうではない」ともし仏様がそうおっしゃるとすれば、人間に生まれ求められていること何か。「人間に生まれた」そのことを今年の報恩講でたずねみたいと思います。

どなた様も是非ご参詣・ご聴聞賜りますようお願い申し上げます。

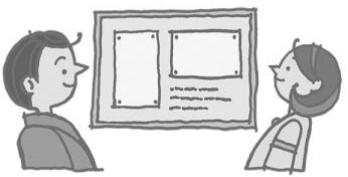


〈掲示板の言葉を募集しています〉

安養寺には参道の入り口に伝道掲示板があり、法語や心に残った言葉を書いて掲示していきます。（お寺にお参りされた方、是非読んでいてください！）掲示板の言葉は約一ヶ月間で更新されます。また、この掲示板の言葉は、安養寺のホームページのトップ画面にも掲載されていて、同じ頻度で更新しています。

募集要項は

- ・心に残った言葉
- ・その言葉を言った（書いた）人の名前
- ・いつどんな時にその言葉が響いたか



〈安養寺では仏教に学ぶ集いを開いています〉

普段、悩んでいることや苦しいことはありませんか。仏教に興味がある方はいませんか。お寺では教えを聞く仲間が待っています。安養寺では、昼に二回、夜に一回、学習会を開いています。いつも、どなたでもみなさんをお待ちしています。ゆっくり、あせらず仏法に学びましょう。

〈同朋会（どうぼうかい）〉年会費一、五〇〇円
午後二時～三時半頃まで

・住職担当

『一念多念文意』を読む

十月十六日（木）
十一月十八日（火）

・前住職担当

『和讃』を読む

十月二十八日（火）
十一月二十八日（金）



紙に書いてお寺に持ってきていただきても、メールで送っていただいてもかまいません。みなさん的人生の中で、今でも忘れず響く言葉はありますか。歌の歌詞でも、他のお寺の掲示板で読んだ言葉でも、お気軽に教えてください。（教えていただきたい言葉が必ず掲示されるわけではありません。ご了承ください。）

※言葉を教えてくださった方にはささやかな記念品をお渡しします。

〈坊守からの一言〉

今年の十月に祖母の一年祭（祖母の宗旨は神道でした。仏教でいう一周忌にあたります。）を迎えます。祖母は山の中にある集落に嫁ぎ、田畠に励みながら、私に色々なことを教えてくれた、明るくて力強い人でした。私が結婚したことを誰よりも喜び、応援してくれたことが今も力になります。亡くなる直前お見舞いに行つたとき、話は出来ませんでしたが、何か私に訴えかけている表情が今も焼き付いています。祖母が大切に暮らしていた家で、祖母が大切にしていたことを考える時間にしたいと思います。

〈今月のことば〉

死んだらダメよ。嵩いいこと、絶対に帰つてきなさい。逃げ回つてもいいから。卑怯だと思われてもいい。何をしてもいいから、生きて、生きて帰つてきなさい。

（出征するたかしに母からの言葉）

〈仏教に学ぶ会〉 年会費 一、〇〇〇円

午後七時～八時頃まで

『歎異抄』を読む（現在十七章を読んでいます）

十月八日（水）十一月十日（月）
十二月十日（水）

どなたでも、いつからでもご参加ください。

※安養寺と日頃からお付き合いが無い方でもご参加できます。是非お越しください。

連続テレビドラマ小説「あんぱん」夢中でみました。印象に残ったシーンの言葉です。

〈お願い〉

二〇二四年の一月一日に石川県能登地方で発生した能登半島地震の義援金を安養寺本堂で集めています。これまでも皆さまから沢山のご協力をいただき、集まつた義援金は東本願寺や刈谷市を介して能登地方へ届けております。安養寺で、できることをこれからも続けていきたいと考えています。これからも末長いご協力・ご支援をお願い申し上げます。



〈ご報告〉

【夏休みおつとめ練習】
今年も早朝のおつとめ練習をしました。まずはみんなで南無阿弥陀仏と手を合わせ、お念佛を称えてから練習開始。なぞなぞや、ゲームを一緒にして楽しい時間を過ごしました。

【虫よけスプレーづくり】

国産ハーブで虫よけスプレーを作りました。SHIRO主催の磯村さんからハーブについてのお話を聞き、自然の持つ力の大切さを学びました。ハーブの配合は一人一人違う、自分でだけのスプレーです。子どもも大人も楽しく学ぶ有意義な時間でした。

沢山の方のご参加ありがとうございました。

〈本山報恩講団体参拝のご案内〉

本山（京都・東本願寺）でも報恩講がお勤めされます。個人参拝もできますが、是非バスで一緒に参拝しましょう。今年の昼食は東本願寺でいただきます。

【とき】十一月二十六日（水）
【旅程】七時 安養寺 出発
十時半 大谷祖廟参拝

（親鸞聖人の御廟所（墓所）です。）

十一時半 昼食 於東本願寺

十三時 東本願寺報恩講参拝

十五時半 京都出発

十八時半 安養寺 到着

【旅費】一万二千五百円
(昼食代・入場料・保険含む)

【引率者】住職

【旅行会社】名鉄観光バス

お寺に直接、お電話、LINEでお申し込みください。安養寺と日頃からお付き合いがない方でも大歓迎です。おひとりさまのご参加もお気軽にどうぞ。

※開催した行事はホームページでも公開しておりますので、是非そちらもご覧ください。



<二〇一五年 安養寺報恩講 一日の予定>

【午後】受付をしていない方は受付へおこし
ください。

〈講師紹介〉

今年の報恩講でお話くださる方を紹介します。

【十月二十五日（土）市野智行さん】

※報恩講は皆様のお志でお勤めしております。
お志を納めて下さった方には記念品をお渡し
致します。皆様ご協力お願ひ致します。

九時半 お勤め 本堂にて皆さんでお勤め
をします。

十時頃 お茶接待

美味しいお茶でご一服し

てください

十時半 法話

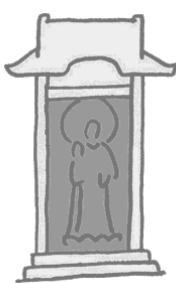
法話を聞きます。教えを
聞く大切な時間をいただ
きます。心に響く一言に
出あう時間もあります。

十一時 午前終了 おとぎ

【午後】受付をしていない方は受付へおこし
ください。

お手伝いをしてくださる
方が作つた美味しいおと
ぎ（食事）を召し上がって
ください。今年は体に優
しい子供も食べられる精
進カレーを計画していま
す。お子さん、お孫さんと
ご一緒にどうぞ。

おとぎは午前法話終了後に門徒会館で食べ
られます。（今年から衛生面を考慮して、お
持ち帰りは無しとします。ご了承下さい。）



十三時 お勤め 本堂にて皆さんでお勤め
をします。

十三時半頃 お茶接待

十四時 法話 法話を聞きます。午前午
後ともに聞きますと味わ
いが深ります。

十五時 午後終了

【日替わり行事】

十五時頃から

十月二十五日（土）親鸞聖人伝縵

親鸞聖人のご生涯に学ぶ
時間をいただきます。

十月二十六日（日）熊野權現三尊仏開帳式

年に一度本堂北側の三尊
仏が開帳されます。

【十月二十六日（日）佐野明弘さん】

一九五八年静岡県生まれ。二十二歳で仏門に入り、六年あまり禅宗僧侶として学ぶ。三十五歳で真宗僧侶に転ずる。二〇一五年現在大谷専修学院院長、石川県加賀市蓮如上人御旧跡光闌坊住持。

※法話はお勤めのあと、一時間から一時間半の予定です。

縁あって近年ご一緒に学ばせていただいております私の先生です。今回初めてお話に来てくださいます。